

「理学療法さが」投稿規定（2025年3月改訂）

1. 理学療法さが（以下、本誌）は、公益社団法人佐賀県理学療法士会（以下、本会）の機関紙として、理学療法に貢献する報告〔研究論文（原著）、症例研究、短報、その他（実践報告、調査報告）〕を掲載することを主な目的とする。
2. 投稿者は原則、本会の会員に限る。また、佐賀県内の大学院生（日本理学療法士協会会員）、および養成校における卒業研究で推薦できる内容も投稿できるものとするが、在学中に限る。ただし、生涯学習局の決定により、会員外への著者へ投稿を依頼することもある。依頼原稿を除く投稿原稿に対しては査読審査を実施する。
3. 原稿の採否は、複数の査読者の意見を参考に編集委員会において決定する。査読の結果、編集方針にしたがって原稿の修正を求めることがある。編集を求められて2か月以内に修正稿を再提出すること。提出期限を超過した場合は、新規投稿論文として扱われる。また、必要に応じて編集委員会の責任において文字の訂正を行うことがある。
4. 他誌への発表または投稿中の原稿は受け付けない。
5. ヘルシンキ宣言および厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学研究に関する倫理指針」などの医学研究に関する指針に基づき対象者の保護には十分に留意し、説明と同意などの倫理的配慮に関する記述を必ず行うこと。
6. 実験動物を用いた研究は、各所属機関で定められた動物実験指針に則って行われたものでなければならない。また、これを本文中に明記すること。
7. 図表などの引用・転記は著作権者の承諾が必要な場合があるため、正式な手続きを行っておくこと。
8. 本誌に掲載された論文などの著作権は、本会に帰属する。また、本誌に掲載された論文はオンライン公開される。
9. 原稿の様式は次の通りとする。
 - 1) 刷り上がり原稿は A4用紙30字×25行（750文字）横書きとする。また、原稿には必ずページ番号と行番号をつける。
 - 2) 原稿の表紙には、標題（表題）、筆頭著者氏名、筆頭著者所属、代表者の通信先、共著者氏名、共著者所属、原稿の種類、原稿文字数、表および図の枚数を記載する。
 - (1) 著者名：著者は当該研究・執筆に寄与するところの多い人を必要最小限に記載する。著者の資格については「国際医学雑誌編集者委員会：生物医学雑誌への投稿のための統一規定（http://www.icmje.org/urm_main.html）」を参照すること。
 - (2) 要旨：〔目的〕〔対象〕〔方法〕〔結果〕〔結論〕について項を分けて簡潔に記載する。文字数は400字以内とし、キーワードを3項目付ける。
 - (3) 本文は、原則以下の項目に沿って本文を構成すること。ただし、研究論文（原著）、短報以外の記事においては、著者の判断で項目名を変更してもよい。

① はじめに（序論，緒言）

研究の背景，臨床的意義，研究の目的，取り扱っている主題の範囲，先行研究との関連性の明示などを記述する。

② 対象および方法

用いた研究方法について第三者が追認できるように記述する。倫理的配慮も記述すること。

③ 結果

研究で得られた結果を本文および図表を用いて記述する。データは，検証，追試を行いやすいように図（グラフ）よりも表にして数値で示す方が望ましい。

④ 考察（分析）

結果の分析・評価，今後の課題，などを記述する。

⑤ 結論

研究で得られた結論を簡潔に記述する。

⑥ 利益相反

著者は，利益相反の可能性のある事項（コンサルタント料，株式所有，寄付金，特許など）がある場合は，本文中に記載すること。理学療法学会連合が定める「利益相反の開示に関する基準」を遵守すること。

⑦ 謝辞

著者資格には該当しない研究への貢献者については，謝辞に記載する。

⑧ 文献

引用できる文献は最大30本までとする。必要な引用文献のみを記載する。引用文献は，本文の引用順に並べる。引用文献の著者氏名が4名以上の場合は著者名の3名を書き，他は「・他」または「et al.」とする。雑誌の場合は，著者氏名，論文題目，雑誌名，発行年，巻（号），頁（最初-最終）の順に書く。単行本の場合は，著者氏名，書名，編集者名，発行所名，発行地，発行年，頁，を記載する。

例) 村田 伸，大田尾浩，村田 潤・他：要介護高齢者における座位での下肢荷重力測定の有用性—大腿四頭筋筋力との比較—。健康支援。2010，12(2)：9-15.

例) Yamada M, Tanaka B, Nagai K, et al. : Trail-walking exercise and fall risk factors in community-dwelling older adults : preliminary results of a randomized controlled trial. J Am Geriatr Soc. 2010, 58(10) : 1946-51.

例) 宮原洋八：高齢者障害の理学療法。大学教育出版，岡山，2009，pp. 94-104.

例) 厚生労働省ホームページ 障害者白書平成23年度版。http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h23hakusho/zenbun/index.html（2011年12月19日引用）

⑨ 図表

図・写真・表は本文に出てくる順に，それぞれ一連の番号をつける。図の番号および表題は図の下に，表の場合は表の上に付ける。表は，必要がない限り縦線を使用しないこと。

⑩ 略語

略語は初出時に和訳とフルスペルを記載する。

⑪ 機器名の記載法

機器名は「一般名（会社名，製品名）」で表記する。なお，統計ソフトは「製品名，バージョン番号，会社名」とする。

- 3) 原稿枚数は図表を含め，10,000字以内とする（図，表および写真は1枚400字換算とする）。
 - 4) 投稿原稿は，原則として本文はWordを，図表はExcelを使用する。図表は1シートに1つとする。入力の際，英数字は半角，カタカナは全角とすること。
 - 5) 文章は，横書き，口語体，現代仮名づかい，数字は算用数字，単位は国際単位系（SI単位）を用いる。
10. 掲載料は無料とする。
 11. 受理原稿の校正は原則として1回とし，校正時に大幅な変更は認めない。
 12. 論文投稿の際は，投稿経験者の指導または相談のうえ投稿すること。近隣に相談者がいない場合は，編集委員会から相談者を紹介することも可能である。
 13. 論文投稿メ切は10月15日とする。
 14. 本投稿規定の改廃は，編集委員会の決議による。その後速やかに本会理事会に報告するものとする。

原稿送付先

「理学療法さが」編集委員会

委員長 大田尾 浩 宛

E-mail : ootaohi@nisikyu-u.ac.jp